

Title	『哲學』投稿規程
Sub Title	
Author	
Publisher	三田哲學會
Publication year	2022
Jtitle	哲學 (Philosophy). No.149 (2022. 3) ,p.190- 190
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00150430-00000149-0190

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

『哲学』投稿規程

三田哲学会では雑誌『哲学』の原稿を募集しております。

1. 締切日
各年度末に発行する通常号につきましては10月末を締め切りとしております。投稿のご意志をお持ちの場合、提出の1ヶ月前（9月末日）までに、その旨三田哲学会編集幹事までお知らせください。
2. 論文体裁
執筆細則は設けておりませんが、論文内での体裁や表記は統一してください。
和文の場合：原則として本文約20,000字以内、注・文献4,000字以内。
欧文アブストラクト200語程度を添付。
欧文の場合：原則として本文7,000語以内、注・文献1,400語以内。
欧文アブストラクト200語程度を添付。
3. 論文以外の講演（外国語原稿の翻訳）、書評、解説、反論記事等の体裁については、編集幹事にお問い合わせください。
4. 投稿は、三田哲学会会員であることを条件としております。
〔入会手続きに関する問い合わせ先：三田哲学会庶務幹事〕
5. 投稿論文の採否は編集委員会で決定いたします。
6. 投稿時及び掲載が認められた場合の入稿時には、e-mailに添付ファイル形式での提出に加え、完成原稿のプリントアウト2部を提出してください。
7. 原稿は、書留郵便または塾内書留便で、編集幹事宛にお送りください。その際、原稿表紙に氏名・所属・連絡先（住所、電話番号、電子メールアドレス）を明記してください。
8. 原稿提出および投稿に関する問い合わせ先：三田哲学会編集幹事
9. 『哲学』は慶應義塾大学学術情報リポジトリ（KOARA）を通じインターネット上で公開されます。したがって、応募される方は投稿論文の公開にすでに同意した上で投稿されているとみなされます。
10. 三田哲学会役員及び編集委員については、三田哲学会ウェブサイトを確認してください。URL: <http://mitatetsu.keio.ac.jp/committee.html>

Instruction to Authors

A paper should be normally up to 7,000 words with notes/remarks and bibliography (up to 1,400 words). An around 200-words abstract should be attached. Two hard copies should be submitted to

Editor of "Philosophy"

Mita Philosophy Society, Department of Humanities and Social Science, Faculty of Letters Keio University

2-15-45 Mita, Minato-ku, Tokyo 108-8345, JAPAN

The author should be a member of Mita Philosophy Society. (Please write to Mita Philosophy Society for inquiry of the membership if needed). The final decision of the acceptance of papers for publication will be decided by the editorial board of the Society.